

る。

(2) 郷土資料の収集

昨年度に引き続き、県および市町村発行の行政資料の収集に特に留意した。また、市町村史(誌)等の基本資料以外では「庄司吉之助著作集」「磐城の刀工と金工」「尾瀬の植物」「東白川郡のざっと昔」「はね駒」等親しみやすい資料の収集にも努めた。

(3) 視聴覚資料の収集

カセット・テープ「ふくしまの昔話」、ビデオ・テープ「白虎隊」等の収集のほか、「後藤新平文書・須賀川時代」と「相馬事件」のマイクロ・フィルムも収集した。

(4) 児童図書研究資料の収集

調査研究、読書相談等に応えるような資料を網羅的に収集した。収集内容については、読書指導、作品評論、図書目録等の成人向け資料と研究素材としての児童向け図書の収集を行った。後者については、モデル用図書として現在出版されているところの同一テーマの作品で、出版社別、著者別、訳者別等の収集を行った。また、本年度話題となった絵本、物語の収集も行った。

(5) 逐次刊行物の収集と整備

社会情勢の変化や進展が著しい現在、図書館資料の中で、逐次刊行物の重要性、要望は増大しており、それらに応じられるような資料の収集、整備が急務となっている。

本年度は、雑誌の保存年限を決定し、新たに学術誌80種を追加収集し、資料の充実を図った。

新聞については、汚・破損の防止のため、地元紙のマイクロフィルム化を行った。また、郷土関係連載記事のクリッピング等によって、利用者の利便を図った。

〔表1〕 資料の受入れ整理状況

昭和61年度

区 分	購 入	寄 贈	編 入	管理換	計
一般図書(館内)	8,254	3,751	450	10	12,465
〃(館外)	3,391	592			3,983
児童図書(館内)	1,156	335			1,491
〃(館外)	3,889	1,220			5,109
小 計(館内)	9,410	4,086	450	10	13,956
〃(館外)	7,280	1,812			9,092
合 計	16,690	5,898	450	10	23,048

2 蔵書目録の刊行

本年度は「郷土資料増加目録(昭和51年度～昭和60年度)」を刊行した。この目録は、昭和51年4月から昭和61年3までの間に収集した郷土資料、県人著作4,808点を収録したもので、県内外の公共図書館、県内市町村教育委員会、公民館等へ配布した。

第3節 館内奉仕

1 調査相談

「福島県立図書館調査相談業務規程」にその範囲を定め、図書館資料の検索、参考文献の紹介、専門機関等についての情報提供など、利用についての協力を行っている。

これは、来館した利用者からの依頼と、電話、文書による依頼を受け、郷土、社会、人文、自然、逐次刊行物、児童の各コーナー毎に調査し、回答を行っている。

〔表2〕 記録された参考質問の分析

(単位:件)

区 分	郷 土	一 般			逐 次 刊行物	児 童	計
		人文	社会	自然			
口 頭	785	232	375	430	359	181	2,362
電 話	788	209	176	75	195	77	1,520
文 書	141	13	17	1	7	3	182
計	1,714	454	568	506	561	261	4,064
		1,528					

〔表3〕 特許関係調査相談利用状況

区 分	調 査 相 談 件 数	利 用 者 数	複 写 件 数
特 許	32	64	22
実 用 新 案	30	60	20
意 匠	5	10	10
商 標	5	10	10
審 決			
そ の 他			
計	72	144	62

2 館内閲覧

郷土資料、一般資料、参考図書、新聞、雑誌、特許公報類など、約10万冊を公開し、利用に供している。

また、利用の便を図るため、次の閲覧用目録を備えている。

- ・カード目録～書名、著者名、分類
- ・冊子目録～主題別、郷土、文庫、増加図書

3 館外個人貸出

参考図書、貴重図書などの一部資料を除き、ほとんどの資料を貸出の対象とし「なんでも」「いつでも」利用できるような便を図っている。

時間的な余裕もてない勤め人などから、自宅等でゆっくり調べものなどができると、好評を得ている。